

S01P0973US00
#2

日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

JC872 U.S. PTO
09/894565
06/28/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application:

2000年 6月30日

出 願 番 号
Application Number:

特願2000-198943

出 願 人
Applicant(s):

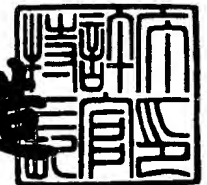
ソニー株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 4月13日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3030716

【書類名】 特許願

【整理番号】 0000456802

【提出日】 平成12年 6月30日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04Q 09/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 ソニー株式会社
内

【氏名】 寺門 智子

【発明者】

【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 ソニー株式会社
内

【氏名】 三木 奈々美

【特許出願人】

【識別番号】 000002185

【氏名又は名称】 ソニー株式会社

【代表者】 出井 伸之

【代理人】

【識別番号】 100063174

【弁理士】

【氏名又は名称】 佐々木 功

【選任した代理人】

【識別番号】 100087099

【弁理士】

【氏名又は名称】 川村 恭子

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 013273

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 制御装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくともタッチパネルとしても使用可能な画面を備えると共に所定の電子機器を操作することができる第 1 の制御機器と、該第 1 の制御機器と通信することができると共に複数の電子機器と接続している第 2 のサーバと、該第 2 のサーバにネットワークを介して接続することができる第 3 のサーバとからなり、前記第 1 の制御機器は、前記第 2 のサーバが保持又は指示した G U I データ及び又は内部処理データ及び又は表示データに基づいて自己が保有する G U I データ及び又は内部処理データ及び又は表示データを設定変更できるようにしたことを特徴とする制御装置。

【請求項 2】

前記第 1 の制御機器は、リモートコントローラであることを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 3】

前記ネットワークはインターネットであることを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 4】

前記電子機器は家電機器及び A V 機器であることを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 5】

前記第 1 の制御機器の画面は、液晶画面であることを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 6】

前記第 2 のサーバは、前記第 3 のサーバが記録している情報をネットワークを介して受け取ることができるようにすると共に、該受け取った情報は前記第 1 の制御機器に無線又は有線により受け渡すことができるようにしたことを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 7】

前記第 1 の制御機器及び第 2 のサーバ及び第 3 のサーバ間における通信データは、メタデータであることを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 8】

前記第 2 のサーバは、前記複数の電子機器の制御データを備えていると共に、前記第 1 の制御機器は、特定の電子機器の制御データを前記第 2 のサーバから受信して内部処理データとすることを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 9】

前記第 2 のサーバは、前記第 3 のサーバから前記制御データをダウンロードするようにしたことを特徴とする請求項 8 に記載の制御装置。

【請求項 1 0】

前記第 1 の制御機器は、前記複数の電子機器の制御データを統合して表示する手段を備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 1 1】

前記第 1 の制御機器は、前記第 2 のサーバから受け取ったデータを、前記第 2 のサーバに接続されている前記複数の電子機器にダウンロードできるようにしたことを特徴とする請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 1 2】

前記データは、第 3 のサーバからダウンロードしたデータを含むことを特徴とする請求項 1 1 に記載の制御装置。

【請求項 1 3】

前記データは、電子番組ガイドを含むことを特徴とする請求項 1 2 に記載の制御装置

【請求項 1 4】

前記第 2 のサーバと複数の電子機器との接続は、IEEE 1394 仕様規格に基づくデジタルインターフェースにリンクで接続することである請求項 1 に記載の制御装置。

【請求項 1 5】

少なくともタッチパネルとしても使用可能な画面を備えると共に所定の電子機

器を操作することができる第 1 の制御機器と、該第 1 の制御機器と通信することができると共に複数の電子機器と接続している第 2 のサーバとからなり、前記第 1 の制御機器は、前記第 2 のサーバが保持又は指示した GUI データ及び又は内部処理データ及び又は表示データに基づいて自己が保有する GUI データ及び又は内部処理データ及び又は表示データを設定変更できるようにしたことを特徴とする制御装置。

【請求項 1 6】

前記第 1 の制御機器は、リモートコントローラであることを特徴とする請求項 1 5 に記載の制御装置。

【請求項 1 7】

前記電子機器は家電機器及び A V 機器であることを特徴とする請求項 1 5 に記載の制御装置。

【請求項 1 8】

前記第 1 の制御機器の画面は、液晶画面であることを特徴とする請求項 1 5 に記載の制御装置。

【請求項 1 9】

前記第 1 の制御機器は、自己が保有している情報を前記第 2 のサーバに無線又は有線により送ることができるようにしたことを特徴とする請求項 1 5 に記載の制御装置。

【請求項 2 0】

前記第 1 の制御機器及び第 2 のサーバ間における通信データは、メタデータであることを特徴とする請求項 1 5 に記載の制御装置。

【請求項 2 1】

前記第 2 のサーバは、前記複数の電子機器の制御データを備えていると共に、前記第 1 の制御機器は、特定の電子機器の制御データを前記第 2 のサーバから受信して内部処理データとすることを特徴とする請求項 1 5 に記載の制御装置。

【請求項 2 2】

前記第 1 の制御機器は、前記複数の電子機器の制御データを統合して表示する手段を備えたことを特徴とする請求項 1 5 に記載の制御装置。

【請求項 2 3】

前記第 1 の制御機器は、前記第 2 のサーバから受け取ったデータを、前記第 2 のサーバに接続されている前記複数の電子機器にダウンロードできるようにしたことを特徴とする請求項 1 5 に記載の制御装置。

【請求項 2 4】

前記データは、電子番組ガイドを含むことを特徴とする請求項 2 3 に記載の制御装置

【請求項 2 5】

前記第 2 のサーバと複数の電子機器との接続は、I E E E 1 3 9 4 仕様規格に基づくデジタルインターフェースにリンクで接続する請求項 1 5 に記載の制御装置。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、制御装置（リモートコントローラ）に関する。詳しくは、複数の電子機器、即ち、家電機器に関するデータを取込んで複数の電子機器を操作できる制御装置に関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

従来よりビデオ、テレビ、エアコン、照明等の多くの家電機器（家庭用電化製品）及びAV（Audio Visual）機器にはリモコン（リモートコントローラ）が付属しているが、これらのリモコンは機器毎に固有の操作部及び機能を有している。一方で、テレビジョンやビデオレコーダのリモコンを1つのリモコンに集約するような学習型の多機能リモコンが存在する。この学習型の多機能リモコンでは主要メーカーのリモコン信号をメモリに予め記憶しており、この中からユーザが所有する機器を選択して設定を行っている。

【0 0 0 3】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、学習リモコンは、最初に配設された以外の操作ボタンを増やし

たり、リモコンが予め記憶している機能以外の追加・消去・変更には対応できないという問題がある。又、テレビジョンやビデオテープレコーダ等同じ機能の機器におけるリモコンは、電源のオン／オフ、再生、録画、早送り、巻き戻し等の共通操作を集約しているのみである。例えば、全く別機能（用途）の家電機器同士のリモコン（例えば、エアコンとビデオテープレコーダのリモコン）を集約するようなことができないという問題がある。

【0004】

従って、さまざま家電機器及びAV機器に付属しているリモコンの機能を1つのリモコンに統合し、且つその機能変更を容易に行うことができるようにすることに解決しなければならない課題を有する。

【0005】

【課題を解決するための手段】

前記課題を解決するため、本発明に係る制御装置は次のような構成にすることである。

（１）少なくともタッチパネルとしても使用可能な画面を備えると共に所定の電子機器を操作することができる第１の制御機器と、該第１の制御機器と通信することができると共に複数の電子機器と接続している第２のサーバと、該第２のサーバにネットワークを介して接続することができる第３のサーバとからなり、前記第１の制御機器は、前記第２のサーバが保持又は指示したGUIデータ及び又は内部処理データ及び又は表示データに基づいて自己が保有するGUIデータ及び又は内部処理データ及び又は表示データを設定変更できるようにしたことを特徴とする制御装置。

（２）前記第１の制御機器は、リモートコントローラであることを特徴とする（１）に記載の制御装置。

（３）前記ネットワークはインターネットであることを特徴とする（１）に記載の制御装置。

（４）前記電子機器は家電機器及びAV機器であることを特徴とする（１）に記載の制御装置。

（５）前記第１の制御機器の画面は、液晶画面であることを特徴とする（１）に

記載の制御装置。

(6) 前記第2のサーバは、前記第3のサーバが記録している情報をネットワークを介して受け取ることができるようにすると共に、該受け取った情報は前記第1の制御機器に無線又は有線により受け渡すことができるようにしたことを特徴とする(1)に記載の制御装置。

(7) 前記第1の制御機器及び第2のサーバ及び第3のサーバ間における通信データは、メタデータであることを特徴とする(1)に記載の制御装置。

(8) 前記第2のサーバは、前記複数の電子機器の制御データを備えていると共に、前記第1の制御機器は、特定の電子機器の制御データを前記第2のサーバから受信して内部処理データとすることを特徴とする(1)に記載の制御装置。

(9) 前記第2のサーバは、前記第3のサーバから前記制御データをダウンロードするようにしたことを特徴とする(8)に記載の制御装置。

(10) 前記第1の制御機器は、前記複数の電子機器の制御データを統合して表示する手段を備えたことを特徴とする(1)に記載の制御装置。

(11) 前記第1の制御機器は、前記第2のサーバから受け取ったデータを、前記第2のサーバに接続されている前記複数の電子機器にダウンロードできるようにしたことを特徴とする(1)に記載の制御装置。

(12) 前記データは、第3のサーバからダウンロードしたデータを含むことを特徴とする(11)に記載の制御装置。

(13) 前記データは、電子番組ガイドを含むことを特徴とする(11)に記載の制御装置

(14) 前記第2のサーバと複数の電子機器との接続は、IEEE1394仕様規格に基づくデジタルインターフェースにリンクで接続することである(1)に記載の制御装置。

【0006】

(15) 少なくともタッチパネルとしても使用可能な画面を備えると共に所定の電子機器を操作することができる第1の制御機器と、該第1の制御機器と通信することができると共に複数の電子機器と接続している第2のサーバとからなり、前記第1の制御機器は、前記第2のサーバが保持又は指示したGUIデータ及び

又は内部処理データ及び又は表示データに基づいて自己が保有するGUIデータ及び又は内部処理データ及び又は表示データを設定変更できるようにしたことを特徴とする制御装置。

(16) 前記第1の制御機器は、リモートコントローラであることを特徴とする(15)に記載の制御装置。

(17) 前記電子機器は家電機器及びAV機器であることを特徴とする(15)に記載の制御装置。

(18) 前記第1の制御機器の画面は、液晶画面であることを特徴とする(15)に記載の制御装置。

(19) 前記第1の制御機器は、自己が保有している情報を前記第2のサーバに無線又は有線により送ることができるようにしたことを特徴とする(15)に記載の制御装置。

(20) 前記第1の制御機器及び第2のサーバ間における通信データは、メタデータであることを特徴とする(15)に記載の制御装置。

(21) 前記第2のサーバは、前記複数の電子機器の制御データを備えていると共に、前記第1の制御機器は、特定の電子機器の制御データを前記第2のサーバから受信して内部処理データとすることを特徴とする(15)に記載の制御装置。

(22) 前記第1の制御機器は、前記複数の電子機器の制御データを統合して表示する手段を備えたことを特徴とする(15)に記載の制御装置。

(23) 前記第1の制御機器は、前記第2のサーバから受け取ったデータを、前記第2のサーバに接続されている前記複数の電子機器にダウンロードできるようにしたことを特徴とする(15)に記載の制御装置。

(24) 前記データは、電子番組ガイドを含むことを特徴とする(23)に記載の制御装置

(25) 前記第2のサーバと複数の電子機器との接続は、IEEE1394仕様規格に基づくデジタルインターフェースにリンクで接続する(15)に記載の制御装置。

【0007】

このように、第1の制御機器、即ち、リモコンに複数の電子機器に接続している第2のサーバから種々の情報及びデータをダウンロードするようにすることにより、一つのリモコンを用いて複数の電子機器を操作すること並びにソフトウェアのバージョンアップ等の変更が可能になる。従って、それぞれの電子機器に付属しているリモコンの機能を1つのリモコンに統合することができると共にその機能変更を容易に行うことができる。

【0008】

【発明の実施の形態】

次に、本発明に係る制御装置の実施の形態を図面を参照して説明する。

【0009】

図1のホームネットワークは、第2のサーバであるホームサーバ110とネットワークを介して接続することができる第3のサーバであるデータサーバ100と、リモコン（リモートコントローラ）120である第1の制御機器と通信することが出来ると共に複数の電子機器と接続している第2のサーバであるホームサーバ110と、少なくともタッチパネルとしても使用可能な画面を備えると共に複数の電子機器と接続しているリモコン120と、複数の電子機器である家電機器130とから構成され、データサーバ100はホームサーバ110とネットワーク140によって接続される。

【0010】

第3のサーバのデータサーバ100は、ネットワーク140上に一カ所若しくは分散して存在し、各家電機器130のさまざまな制御データや各家電機器130を制御するリモコン120のGUI（Graphical User Interface）データ、内部処理データ、表示データやEPG（電子番組ガイド）データ等を蓄積している。尚、これらのデータはXML（eXtensible Markup Language）等のメタデータとしておくことで機器の種別によらず同一のデータとして扱うことができる。

【0011】

第2のサーバのホームサーバ110は、データサーバ100に接続する手段と、データサーバ100に蓄積されたデータをダウンロードして蓄積する手段と、

複数の家電機器 1 3 0 と有線又は無線で接続してデータ通信を行う通信手段を備える。尚、データのダウンロードは、自動的又はリモコン 1 2 0 の指示により行うようにしても良いし、データサーバ 1 0 0 から通知されることによってダウンロードを行うようにしても良い。このホームサーバ 1 1 0 と複数の電子機器である家電機器 1 3 0 の接続は、I E E E 1 3 9 4 仕様規格に基づくデジタルインターフェースにリンク（実施例において i . L i n k ）で接続するようになっている。

【 0 0 1 2 】

第 1 の制御機器のリモコン 1 2 0 は、図 2 に示すように、ホームサーバ 1 1 0 に無線又は有線で接続して各家電機器 1 3 0 のさまざまな制御データや各家電機器 1 3 0 を制御するリモコンの G U I データ、内部処理データ、表示データや E P G （電子番組ガイド）データ等を取込むことができる図示しないデータ取得手段と、取込んだデータを統合画面として表示する表示画面 1 2 2 と、ホームサーバ 1 1 0 や各家電機器 1 3 0 を操作するキー 1 2 4 からなる。

【 0 0 1 3 】

表示画面 1 2 2 は、図 3 に示すような V H S 、 A V H D D 、 P C 、 A u d i o 等複数の電子機器である家電機器 1 3 0 の操作パネル 1 2 3 が 1 画面で参照できるように統合されており、現在使用する家電機器（図 3 では V H S ）の操作パネル 1 2 3 が最前面に表示されるようになっている。

【 0 0 1 4 】

操作パネル 1 2 3 は、タッチパネルとなっており、家電機器 1 3 0 の名称を示すインデックス部 1 2 3 a と、家電を操作する為の操作ボタン 1 2 3 b と、C D （コンパクトディスク）等の楽曲のタイトルや、A V - H D D に記録されている番組タイトル名等の家電機器 1 3 0 が持っている情報や E P G データを表示する情報表示部 1 2 3 c から構成される。そして、所望の家電機器の操作を行う時、インデックス部 1 2 3 a を触れることによって所望の家電機器の操作パネル 1 2 3 が最前面に表示される。

【 0 0 1 5 】

このようなりモコン 1 2 0 の内部のブロック構成図は、図 4 に示すように各家



電機器 1 3 0 の操作パネル 1 2 3 内で動作するプログラムの管理を行うアプリケーションと操作パネル 1 2 3 をコントロールする Window システムからなるアプリケーション部 4 0 1 と、GUI データに関するスタイルシートの制御を行うスタイルシートマネージャ 4 0 2 と、アプリケーション部 4 0 1 で表示されるコンテンツの表示、制御を行うコンテンツマネージャとコンテンツドライバとメタデータパーサからなるコンテンツコントロール部 4 0 3 と、コンテンツ以外の部品である操作ボタン、テキストデータエリア（情報表示部 1 2 3 c）等に関する表示とそのイベントに対するアクションを統合するスタイルシートドライバ 4 0 4 と、画面を構成する部品等のキーコントロールを行うイベントハンドラとアクションマネージャからなるキーコントロール部 4 0 5 と、AWT マネージャと GUI ドライバからなる画面構成のコントロールを行う画面構成コントロール部 4 0 6 と、送られてきたデータが表示コンテンツか部品（GUI パーツ）かを分類、設定するトークンパーサ 4 0 7 と、通信デバイス 4 0 9 と他部とのインターフェースを行うコミュニケーション部 4 0 8 と、送られてくるデータ（パケット）を送信順に並べ替えたり、エラー訂正やパケット転送（経路制御）を行う TCP、IP、RAW から構成される通信デバイス部 4 0 9 と、無線、有線、赤外線等の通信手段との物理的なインターフェースである Wireless、Wire-carried、IrDA からなる IF 部 4 1 0 から構成される。

【 0 0 1 6 】

複数の電子機器である家電機器 1 3 0 は、図 1 に示すように、AV 機器である HDD レコーダ、VHS デッキ、PC、オーディオ等であり、これらは、ホームサーバ 1 1 0 にバス接続又はダイジーチェーン等により接続され、リモコン 1 2 0 の指示によりそれぞれの所定の動作を行ったり、ホームサーバ 1 1 0 に蓄積された所定のデータのダウンロードを行う。リモコンで操作する家電機器であればこれらの機器に限定されるものでないことは勿論である。

【 0 0 1 7 】

このようなデータサーバ 1 0 0、ホームサーバ 1 1 0、リモコン 1 2 0、家電機器 1 3 0 からなるホームネットワークシステムにおける各々の動作を図 1 ～図 4 を参照しながら説明する。

【 0 0 1 8 】

最初に、リモコン 1 2 0 に各家電機器 1 3 0 のリモコン機能を導入したり、更新する場合について説明する。まず、ホームサーバ 1 1 0 が、自動的又はリモコン 1 2 0 の指示又はデータサーバからの通知により、データサーバ 1 0 0 からリモコン 1 2 0 の表示部 1 2 2 に関する GUI データ、内部処理データ、表示データやリモコン 1 2 0 の制御データ等のデータをダウンロードして蓄積する。

【 0 0 1 9 】

次に、リモコン 1 2 0 が有線又は無線等によりホームサーバ 1 0 0 にアクセスしてデータサーバ 1 0 0 からダウンロードされて蓄積されている GUI データ、内部処理データ、表示データ、制御データ等を取込んでリモコン機能を更新する。例えば、図 3 に示すような操作ボタン 1 2 3 b (再生、消去、予約、次頁等) が追加、削除、変更されたり、新たな家電機器が導入された場合は、図 3 に示すような操作パネル 1 2 3 全体が追加されて操作パネルのレイアウトが新たに構成されて表示される。又、このレイアウトを好みに応じて変更することも可能である。

【 0 0 2 0 】

続いて、リモコン 1 2 0 の指示により、各家電機器 1 3 0 の機能更新する場合について説明する。この場合も、ホームサーバ 1 1 0 は、自動的又はリモコン 1 2 0 の指示又はデータサーバからの通知によりデータサーバ 1 0 0 から家電機器 1 3 0 の新機能データをダウンロードして蓄積しておく。そして、リモコン 1 2 0 が、ホームサーバ 1 1 0 にアクセスすると、新機能データが蓄積されていることが通知される又は蓄積されているデータを検索することにより該当の家電機器 1 3 0 に対して、この新機能データをホームサーバ 1 1 0 からダウンロードして機能更新するように指示を出す。

【 0 0 2 1 】

リモコン 1 2 0 からこの指示を受けた家電機器 1 3 0 は、バス接続やダイジーチェーンで接続されているホームサーバ 1 1 0 から所定の新機能データをダウンロードし、例えば、家電機器 1 3 0 内のメモリに書込まれている内容などを書き換えることにより機能の更新を行う。尚、リモコン 1 2 0 は、ホームサーバ 1 1

0に対して蓄積している新機能データを家電機器130へ送る指示を出すようにしても良い。

【0022】

そして、家電機器130が新機能データに更新するに伴い、リモコン120自身にも新たな操作ボタン等が追加されるような場合は、前述と同様にリモコン120がホームサーバ110から所定のデータを取込んで機能の更新を行う。

【0023】

又、家電機器130はホームサーバ110とバス接続やデージーチェーンで接続されているので、例えば、オーディオ機器に挿入されているCD（コンパクトディスク）等の楽曲のタイトルや、AV-HDDに記録されている番組タイトル名等の家電機器130が持っている情報をホームサーバ110に送り、ホームサーバ110がこの情報をリモコン120に送って表示画面122に表示させることも可能である。

【0024】

次に、EPGデータにより番組予約や番組録画を行う場合について説明する。前述同様にホームサーバ110は、自動的又はリモコンの指示又はデータサーバからの通知によりデータサーバ110からEPGデータをダウンロードして蓄積しておき、リモコン120がホームサーバ110にアクセスしてEPGデータを取込む。

【0025】

リモコン120が取込んだEPGデータは、表示部122に表示され、番組内容を確認したら、リモコン120が家電機器130（VHS）へ予約情報を直接送信して視聴予約や録画予約をする。若しくは、リモコン120がホームサーバ110へ視聴予約や録画予約の指示を行い、ホームサーバ110から家電機器130へ予約の指示を行うようにしても良い。

【0026】

【発明の効果】

以上説明したように、複数の家電機器のリモコンの機能を1つのリモコンに統合することで、複数のリモコンを所有する必要がなくなり、新たな家電機器を購

入した場合にも、このリモコンに購入した家電機器のリモコンデータを追加するだけでよい。又、各家電機器やリモコンの機能を追加、変更、削除する場合等もホームサーバから最新のデータをダウンロードして更新すればよい。更に、リモコンの表示画面のレイアウトも変更が可能となり、ユーザの嗜好に応じたレイアウトが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明に係る制御装置を用いて家電機器を制御する場合のホームネットワークシステムの概略図である。

【図 2】

本発明に係る制御装置の外観図である。

【図 3】

本発明に係る制御装置の表示画面の構成図である。

【図 4】

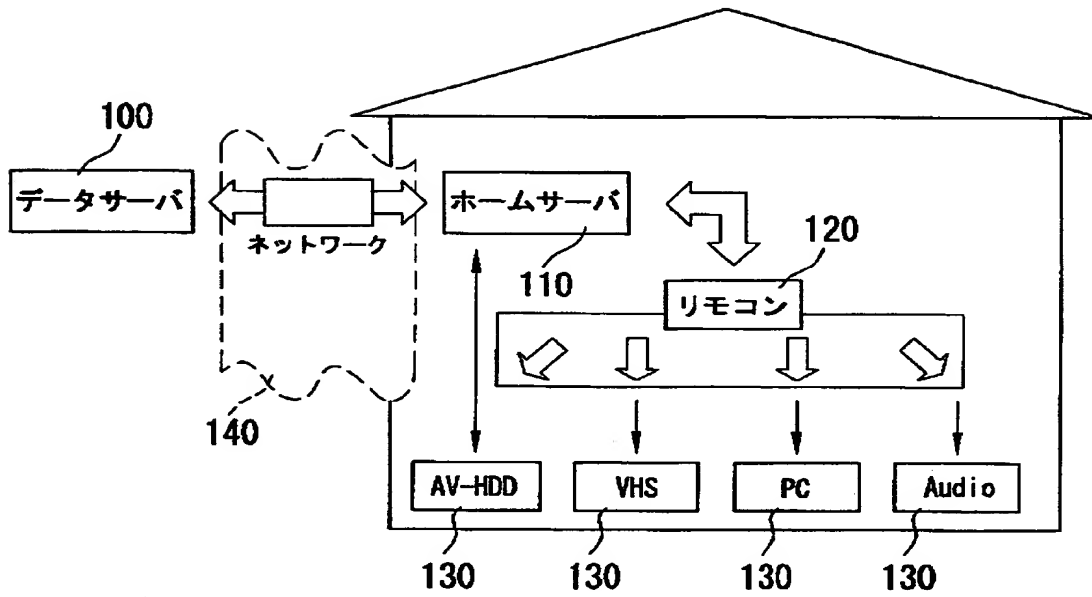
本発明に係る制御装置の装置内のブロック図である。

【符号の説明】

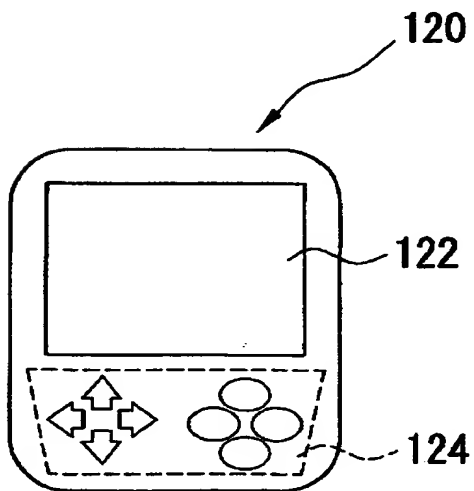
1 0 0 ; データサーバ、 1 1 0 ; ホームサーバ、 1 2 0 ; リモコン、 1 3 0 ; 家電機器、 1 2 2 ; 表示画面、 1 2 3 ; 操作パネル、 1 2 3 a ; インデックス部、 1 2 3 b ; 操作ボタン部、 1 2 3 c ; 情報表示部、 1 2 4 ; 操作キー、 4 0 1 ; アプリケーション部、 4 0 2 ; スタイルシートマネージャ、 4 0 3 ; コントロール部コンテンツ部、 4 0 4 ; スタイルシートドライバ、 4 0 5 ; キーコントロール部、 4 0 6 ; 画面構成コントロール部、 4 0 7 ; トークンパーサ、 4 0 8 ; コミュニケーション部、 4 0 9 ; 通信デバイス部、 4 1 0 ; I F 部

【書類名】 図面

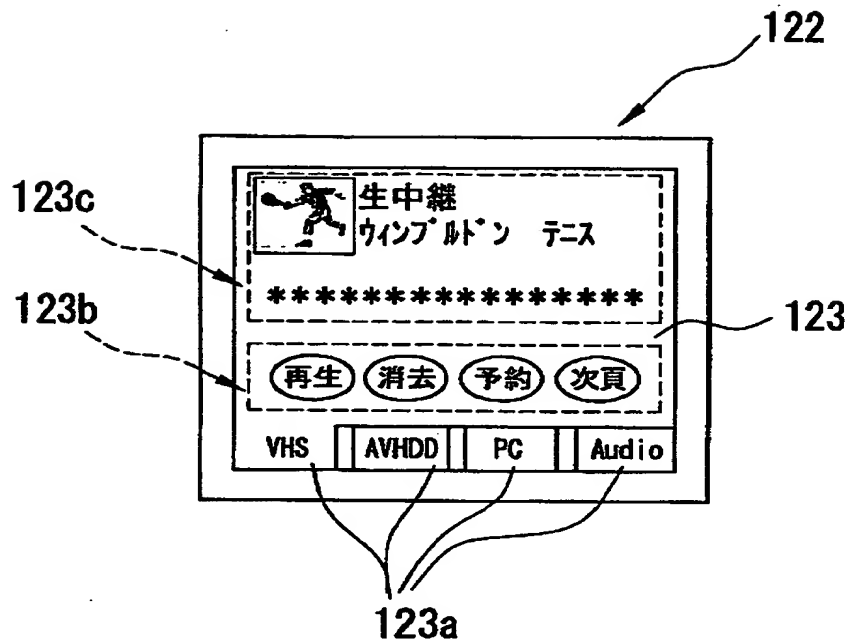
【図 1】



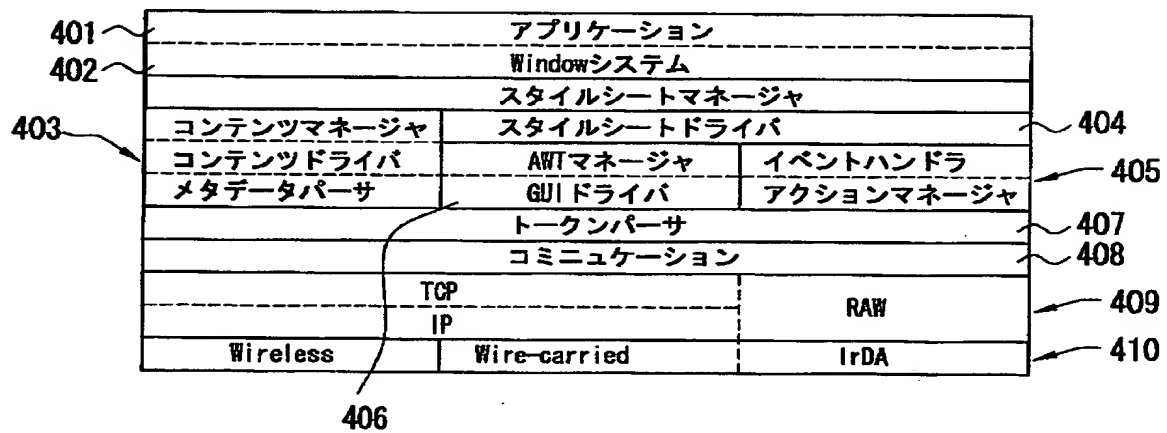
【図 2】



【図3】



【図4】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 さまざま電子機器に付属しているリモコンの機能を1つのリモコンに統合し、且つその機能変更を容易に行うことができるリモコンを提供することである。

【解決手段】 少なくともタッチパネルとしても使用可能な画面を備えると共に所定の電子機器を操作することができる第1の制御機器と、この第1の制御機器と通信することができると共に複数の電子機器と接続している第2のサーバと、この第2のサーバにネットワークを介して接続することができる第3のサーバとからなり、第1の制御機器は、第2のサーバが保持又は指示したG U I データ及び又は内部処理データ及び又は表示データに基づいて自己が保有するG U I データ及び又は内部処理データ及び又は表示データを設定変更できるようにしたことである。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000002185]

1. 変更年月日 1990年 8月30日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都品川区北品川6丁目7番35号
氏 名 ソニー株式会社